

さあ、ゲームをはじめよう!!!

## コーチの思い

子どもたちがどんなプレーをするのが  
楽しみです。  
今日のチャレンジのすべてが素晴らしい！  
できないこともたくさんある。

**練習しようよ。**

次の試合をもっと楽しくするために。

思う通りにプレーしてみよう。  
コーチの言葉を思い出して！  
そして、何が大切なのかを思い出してほしい。  
練習でいつもやっているよね。

**楽しかった？ 難しかった？**

じゃあ、新しいことにも挑戦だ！



## グッドスタンダード

子どもはコーチを見ている。そんな子どもを一人の選手としてリスペクト。  
子どもの良い見本になろう。

**コーチのようになりたい、**と思われるように。

### 子どもたちが自分で局面を解決できる力をつけるように有効な働きかけをすることが役目

テニスは自分自身で考えて行動するスポーツ。  
コーチの重要な仕事は、子供たちに「テニスの楽しさ」を伝えること。

子供たちに、自分自身で判断し解決する力を身につけさせること。

思ったことを思った通りに表現できるように、技術を身につけさせること。

コーチが子供たちの行動を限定させるような言葉掛けを「サイドコーチング」と呼びます。そうしたら、子供たちは自分で考えるのをやめ、コーチの言葉だけを聞いてプレーするようになります。それで子供たちは、楽しんでしょうか。何かを身につけることができるでしょうか。どんな状況でも解決する力が身につくでしょうか。

子供たちが「試合に勝ちたい！」と思う気持ちはとても大事です。勝つために全力でプレーすることも、それを促すことも必要です。しかし、これは子供の気持ちが優先でなければなりません。勝つことがコーチのモチベーションとなって、子どもを駒のように動かすことがあってはいけません。

子ども自身の発想、チャレンジを尊重しましょう。これこそがテニスの楽しいところです！

「チャレンジ&エラー」の中から学ばせること。次はもっとうまくいくように、しっかりと身につくように、学ぶ手助けをすることがコーチの役割です。

ほっておくこととは違います。子供たちの良いプレーを引き出し、子供たちが必要なことをしっかりと身につけることができるような有効な働きかけこそが「コーチング」なのです。

準備をしてこなかったことがゲームでできなくても当たり前。それを叱ったり嘆いても無駄です。準備してきたことをゲームでチャレンジして成功したら最高です！

将来素晴らしいテニス選手になるために、または素敵な大人になるために、子供のうちにやるべきことは「準備」することです。

そのために、いろいろな技術を身につけさせるようにしましょう。気がつかないいろいろな可能性も見えてくるかもしれません。「今、勝つための練習」ではなく、「将来素敵な選手になるための練習」であることが重要です。

子供たちの一生懸命のチャレンジを尊重しましょう。それは、相手選手も同じです。みんなの良いプレーを見守りましょう。

みんながテニスに集中できるように、コーチが姿勢で示しましょう。コーチが、自分の選手を罵倒していたら、子供たちもそれを真似します。セルフジャッジの中で、時に判定の不服な部分もありますが、すべては子供の世界で起こっていることです。コーチの思い通りにいかない状況への苛立ちは飲み込んでください。いつも心にスマイルを持って。

子供たちに尊敬される指導者として、素晴らしい見本になってください。

